

365日毎日、休むことなく何かがあれば即出勤し、市民の生命及び財産を見守り続けています。

このような状況を考えますと、再編プランの計画期間では建て替えまで約20年も先となっています。また、改修等を

新曽第一土地区画整理事業の道路整備について

1 戸田翔陽高校南側道路の現状と今後について

細田まさのり議員より 現在、新曽第一土地区画整理事業が進められておりますが、その事業の中で近隣住民及び通勤・通学者並びに学校関係の保護者からこのようなご要望がございます。

それは、戸田市立新曽北小学校北側、埼玉県立戸田翔陽高等学校の南側、両学校の間に東西に挟まれております道路、約200メートルだけが従前の道路のままで整備されておられません。

なぜ、ここだけが従前の道路のままなのか、危険を及ぼす道路なので早急に拡幅することが出来ないのかとご要望があり、以下質問いたします。

件名2、新曽第一土地区画整理事業の道路整備について
(1) 戸田翔陽高校南側道路の現状と今後について、ご答弁をお願いします。

都市整備部長より 件名2 新曽第一土地区画整理事業の道路整備について(1) 戸田翔陽高校南側道路の現状と今後について、お答えします。

戸田翔陽高校南側道路の現状につきましては、幅員が4.8mの車道、1.4mの歩道、2.1mの路側帯で合計が8.3mの道路となっております。

当該箇所は戸田駅に向かう道路であり、高校の生徒が狭い歩道を利用している状況にあるため、早期の道路拡幅を求める声を頂いております。

今後につきましては、新曽第一土地区画整理事業によって、幅員7mの車道の両側に幅員2.5mの歩道で合計12mの道路を整備する計画となっております。

細田まさのり プロフィール

Instagram



第57代戸田市議会議員/現戸田ボートレース企業団周辺対策委員長/元戸田市立学校PTA連合会会長/元戸田市立新曽小学校PTA会長/元戸田市立新曽中学校PTA会長/元埼玉県薬物乱用防止指導委員/元彩の国まごころ国体戸田市実行委員会/現戸田シニア野球協会副会長 他
(株)日本M&Aコンサルタント認定員 法政大学大学院公共政策研究科修士課程修了

趣味 山歩き、食べ歩き、スポーツ(学生時代に駅伝・競歩で全国大会出場)・読書・歴史(徳川家康と同じ誕生日)

特技 会計・経営・財務業務等のエキスパート **家族** 妻・子(3人)・父母

細田まさのり後援会事務所

TEL:048-434-6800 FAX:048-434-6801
〒335-0027 埼玉県戸田市氷川町2-10-2 E-mail:hosodamasanori@mist.dti.ne.jp

ホームページで活動を随時報告しています。

細田まさのり

一緒に歩きましょう!
ほみっつけたい苗っつら



戸田生まれの
戸田育ち

検討することですが、狭隘な敷地内で増築は難しいと思いますので、東部分署の建て替え同様に、西部分署も建て替えなども含め、代替地の確保や地域に愛される消防施設に早急に検討を始めて頂けるよう強く要望します。

細田まさのり議員より それでは、整備に向けた進捗状況について、どんな状況なのかお伺いします。

都市整備部長より 現在、道路拡幅のための用地を確保するため、物件移転を計画的に進めております。

用地の大半を占める戸田翔陽高校につきましては、所管する埼玉県と移転補償の協議を鋭意進めているところです。なお、高校の向かい側の物件移転は一部完了したため、今年度に延長約50mの側溝整備を先行して実施する予定です。

今後につきましては、高校の物件移転が完了し次第、道路拡幅工事に着手し、早期完成に努めてまいります。

細田まさのり議員より 明らかに法定速度超過と思われる車両が通行していますので、整備されるまでの期間、歩行者への安全策として路面標示や看板などを講じて頂きたいのですが、如何か?

都市整備部長より 歩行者への安全対策として、車両速度の抑制を注意喚起する看板等を設置してまいります。

細田まさのり議員より 要望

土地区画審議会からも再三この場所を速やかに拡幅すべきと意見が出ております。

この道路は戸田駅に向かう道路として昼夜問わず多くの市民の方が利用されている道路であります。そして、この道路の北側、南側には学校が面しておりますことから十分な安全対策を講じて頂くとともに、埼玉県との協議を速やかに努力して頂き、一日も早く拡幅して頂けますよう要望します。

NEW WIND

市政報告 第17号

戸田市議会議員 細田まさのり

新 たなる 成長 夢 へ向かって



Instagram
細田まさのり
開設しました!



ご挨拶

2023年が始まりました。昨年も新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、国の内外で多くの方が感染しお亡くなりになりました。亡くなられた方々に深く哀悼の意を表しますとともに、大切な方を亡くされた多くの方々に心からお見舞いを申し上げます。また、これまで献身的に治療に当たってこられた医療従事者の皆様には並々ならぬご尽力に改めて敬意と感謝の意を表します。一日も早く収束し、マスクをしない新しい生活様式に変えつつ普段の生活を取り戻さなければならないと思っています。

世界情勢は刻々と大きく変化しています。国対国の争い、米中の覇権争い、また、米欧の金融引き締めによる景気後退も懸念されているところです。そして、わが国日本でも値上げ値上げと物価高と非常に生活しづらい時代に突入してきています。

さて、このような時代だからこそ、一人でも多くの方のご意見、ご要望に耳を傾け、市民の代弁者として市政へ届けたいと思います。

全力パトロール! 細田まさのり

定例議会 報告

令和4年9月定例議会一般質問質疑内容一部抜粋

消防施設の今後について

細田まさのり議員より いくたの曲折を経て「消防組織法」が昭和22年(1947年)12月9日、衆議院を経て参議院で満場一致で可決成立、同月23日法律第226号として公布されました。

昭和23年(1948年)3月7日、「消防組織法」の施行によって、明治以来75年間に渡り警察機構の中に含まれていた消防が警察から完全分離独立するとともに、市町村がその責任において管理する自治体消防制へと移行されました。

消防は、火災、その他の災害から国民の生命、身体及び財産を守ることを任務とし、地方公共団体の業務を行う行政の中でも、住民の安全を保持することを目的とした消防行政は、教育、福祉等と並んで大きな分野を占めていると思います。

我が国における社会構造の成熟化や科学技術の高度化に伴う、建築物の高層化・深層化やその使用形態の複雑

- 1 消防庁舎の現状について
- 2 東部分署の建て替え検討について
- 3 西部分署について

化、少子・高齢化の急速な進行等による複雑多様化と共に大規模化の様相を強め、そこには、犯罪、火災、災害、事故、テロ、新型コロナウイルス等の土壌が形成され、未知の災害が生まれ育ってきています。

このような状況で、国民の価値観の多様化とともに、消防の責務は益々増大しており、これら社会の期待に積極的に対応し、総合的な消防防災体制の施設及び整備の推進を図る上で、消防防災関係職員、消防団員等の教育の充実も必要不可欠ではと思っています。

戸田市消防庁舎については、今年6月の補正予算にて、東部分署の建て替えに係る基本計画・基本設計業務委託を実施することとなり、建て替えの方向性が示されたばかり